

ばんことジャンプ!

幼児教育の充実の見直し案(最終)が示されました！

幼児教育の充実（案）について、市民の皆さまから寄せられたパブリックコメントは、873人、405件に上りました。主なものは、無償化のために公立幼稚園を減らさないで欲しい、保育所の移転はやめて欲しい、というものでした。それらのご意見を踏まえ、市では最終的な見直し点を示しました。

この見直し案に関する補正予算と、施設を廃止・新築するための条例は、1月の臨時議会で審議されます。

<見直された点>

- 閉園予定だった「ありおか幼稚園」は「伊丹幼稚園分園」として残す。
- 存続するすべての公立幼稚園で3歳児保育を行う。
- 新しくできる認定こども園の名前を公募する。
- 認定こども園になった時点で、西保育所の定員を20名減らし、こばと保育所の定員を20人増やす。
- すべての4,5歳児を対象に、保育料を全額無償化とする。
- 稻野公園を活用し、民間保育所（60～90人）を誘致する。

（全体の再編計画は2ページにまとめてあります）



<伊丹市立神津認定こども園>

認定こども園とは？

簡単に言うと、保育所と幼稚園が合体した施設で、保育が必要な子どもとそうでない子どもが一緒にいる施設です。今まで保育所に通っていた子どもも幼稚園と同じような教育を受けられ、3歳以下の子どもも含めた縦割り保育も可能です。

ただ、保育所部分（最長11時間）と幼稚園部分（約4時間）では、園にいる時間がそれぞれ違います。伊丹市立の認定子ども園では、給食がありますが、保育所部分の子どもは毎日、幼稚園部分の子どもは週3回です。

| 目次 | 項 |
|--|---|
| * 幼児教育推進計画案について | 1 |
| * 幼児教育施設の再編計画最終案はこれだ！ | 2 |
| * 9月議会・12月議会の一般質問から 幼児教育推進計画について 中学校の制服 | 3 |
| * 市役所の建て替え基本計画のパブコメ募集します | 4 |

| ブロック | | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 | H33年度 | H34年度 |
|------|------------|--------------------|-------|--------|--------------|-------------|-------|
| A | 伊丹幼稚園 | | 預・プレ→ | | 3歳児保育→ | | |
| | すずはら幼稚園 | | | | | | |
| | 南幼稚園 | | | | | | |
| | ※ありおか幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | 中央保育所 | | | | | | |
| | こばと保育所 | | | | | | |
| | (仮)こばとこども園 | (女性児童センターの跡地に) | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| B | 桜台幼稚園 | | | | | | |
| | 稻野幼稚園 | | | | | | |
| | いけじり幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | はなさと幼稚園 | | | | | | |
| | 桜台保育所 | | | | | | |
| | (仮)桜台こども園 | (桜小のプールを移転・新築、跡地に) | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| C | 神津こども園 | 3歳児保育・預→ | | | | | |
| D | 緑幼稚園 | | | | | | |
| | みずほ幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | 北保育所 | | | | | | |
| E | 天神川幼稚園 | | | | | | |
| | おぎの幼稚園 | 預・プレ→ | | 3歳児保育→ | | | |
| | こうのいけ幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | 荻野保育所 | | | | | | |
| F | せつよう幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | ささら幼稚園 | | | | (解体後こども園を建設) | | |
| | こやのさと幼稚園 | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | | |
| | ひかり保育所 | | | | | | |
| | 西保育所 | | | | | | |
| | (仮)ささらこども園 | | | | | 3歳児保育・預・プレ→ | |

(凡例)

最終年度で廃止

変更無で存続

新たに建設

・ 預…預かり保育 • プレ…プレ保育

※ありおか幼稚園… 伊丹幼稚園分園として存続します。分園ですので、運動会や音楽会などは本園である伊丹幼稚園へ行って、合同で行うことになります。登園の安全を最優先に考えて存続が決まりました。存続園の基準を満たしていないので、今後どのような状態になれば閉園となるかは、未定です。

9月議会・12月議会 高塚ばんこの一般質問

伊丹市幼児教育推進計画（案）について

Q1. 幼児教育の現状は？

A1. 就学前の子どもの数は減っている。保育所ニーズと私立幼稚園は横ばい、公立幼稚園は激減。

<ばんこの意見>

私が請願に反対した理由がこれです。平成22年から29年の7年間で就学前の子どもの数は1332人減りました。今後増える要素はありません。

Q2. 統廃合が示されているが、最終的には？

A2. 保育所の再編は、老朽化対策。今後いっそう幼児数が減れば、さらに減らしていかざるを得ない。最終的には認定こども園への移行を想定。

現在、公私立幼稚園に通わせている家庭の約1割は無償化の恩恵を受けない。やはり、所得の高い人に恩恵が大きいことになります。教育クーポンのような制度も検討する必要があるのではないでしょうか。

Q3. 無償化は所得の高い人に効果が大きく、私的な教育格差を引き起こすのでは？

A3. 義務教育と同じと考えてもらえばいい。4、5歳児が無償化になれば、経済的余裕ができる、3歳児からも入園させたいという動機付けにもなる。

私立幼稚園3歳児の待機児童は150人程度ですが、国が3歳から無償化すれば、公立のニーズも高まります。すべての子どもが3歳児から幼児教育を受けられるようにするべきだと考えます。

Q4. 国が3歳児からを幼児教育としているので、伊丹市の公立園では抽選無での3歳児保育を。

A4. 私立幼稚園での3歳児待機児童数を考慮した。

基本的な考え方は理解します。国が3歳児も無償化すると保育所ニーズが高まります。民間保育所の誘致や児童クラブの施設への活用など、検討していただきたいと思います。

中学校の制服について

Q1. 中学校入学時にかかる制服の費用は？

A1. 男女、学校によって異なるが、3万円前後。



Q2. 価格が安くなる工夫はしているか。

A2. 複数の業者を紹介している。必ずしも学校紹介業者での購入義務というわけではない。

Q3. 市内統一で男女ともにブレザー、女子はパンツも選べるようにはできないのか？

A3. 制服は学校裁量ではあるが、検討ていきたい。

<ばんこの意見>

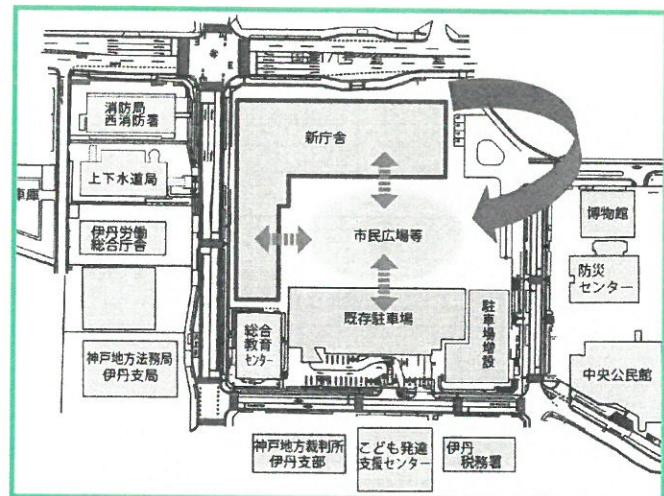
男子が詰襟、女子がスカート、という必要が本当にあるのでしょうか。また、冬服一式で3～4万円（体操服・靴・鞄合わせると7万円前後）は、保護者にとって負担が大きいのでは？LGBTの理解の視点からも変更を考えるべきです。その場合は、誰もがスカート、パンツを選べるように。変わっていく社会の中で一番変わらないのは学校です。教師の指導上のメリットから制服を義務づけるのであれば、少なくとも、生徒や保護者に負担の少ないものを望みます。

☆市役所の建て替え基本計画のパブリックコメントを募集しています！

建設する場所、延べ床面積、必要金額などの大枠の案が出ました。R171に面している楠の森と庁舎西側の駐車場を潰し、そこにL字型の庁舎を新設。現在の庁舎のあるところは、市民広場などに整備する予定。

1月15日から2月13日まで、みなさんのご意見を募集しています。市のHPで詳しい基本計画が見られますので、ぜひご覧になってください。

| | |
|------|-----------------------------------|
| 規模 | 地上6階地下1階 延床 約24,000m ² |
| 総工費 | 135億円（うち国補助 約23億円） |
| 庁舎完成 | 2022年（周辺整備は庁舎完成後） |



☆視察のご報告（熊本県内の被災地、兵庫県姫路市）

10月、全国災害ボランティア議員連盟の研修で、熊本を訪れました。ボラ議連とは災害対応の研究・調査を通じて、災害時の議会の在り方、災害復旧の課題に取り組む超党派の議員の集まりです。

町内の家屋の約8割強が全半壊という被害に見舞われた西原村（にしはらむら）では、仮設住宅退去後の住宅確保が課題。御船町（みふねまち）では、「避難所運営には住民の力が必要だと感じた」と語られました。阿蘇では、『まだ復興できていないらしい』という風評被害で、観光客が激減。ぜひ訪れて欲しい、というお話を聞きました。

震災を経験した私たちなら、自助・共助・公助の重要さが理解できますが、それも経験があってのこと。そんな経験が活かせるような自然災害は望みませんが、いつ起こっても不思議ではない大地震に備えていきたいものです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



姫路市で開催された、「全国市議会議長会研究フォーラム」に参加。議会基本条例策定後の取り組みを伺いました。伊丹市でも、条例に決めた通りに進んでいます。

でいるか検証を行っています。開かれた市議会、市民のみなさんの声の届く市議会でになっているか、あなたからのご意見もお待ちしています。（メールは→）



左：大分市議のスカルリーパー・エイジさんと阿蘇視察。
右：まだ崩れたままの熊本城の櫓。

高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、
愛知県立大学スペイン科卒業
2003年、市議初当選、現在3期目
いたみ未来ネット代表
議会改革特別委員会委員長
文教福祉常任委員会委員
議会運営委員会委員



発行責任者：高塚ばんこ
自宅住所：伊丹市西台3-6-22-302
市議会事務局電話 072-783-1344
高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp
高塚TEL/Fax（自宅） 072-770-0444 090-1147-4400（携帯）
ブログ：「ばんこがいく！」もよろしくお願ひいたします！

生活のお困りごと、お悩みごとの相談を受け付けています。このニュースや市議会、市政へのご意見、ご質問などもどんどんとお寄せください。